

第5回全国どぶろく研究大会実施要領



1. 趣 旨

構造改革特別区域における「特定農業者による濁酒製造事業」が始まり、全国各地で「どぶろく特区」が次々と誕生し、都市と農山漁村の交流拡大や農山漁村地域における起業等へ繋がるなど、所期の目的である地域活性化に大きく寄与しております。

こうした流れのなかで、全国の特定酒類の製造者及び関係者等が一堂に会し、各特区認定地区の特定酒類製造の状況、活用方法、地域への波及効果等について意見・情報交換を行い相互の理解を深め、都市と農山漁村の交流を活発にすると共に更なる地域の活発化を図るため開催するものです。

2. 主 催

「第5回 全国どぶろく研究大会」実行委員会

3. 後 援

内閣府（構造改革特区担当室）、農林水産省、山形県、岩手県、山形県グリーン・ツーリズム推進協議会、山形県観光物産協会、最上地域観光協議会舟形町観光協会、舟形町商工会、舟形町振興公社、(株)JTB東北、NHK山形放送局、山形放送、山形テレビ、テレビユー山形、さくらんぼテレビジョン、ケーブルテレビ山形、Boyエフエム山形、山形コミュニケーション放送、やまがたシティーエフエム、山形新聞、朝日新聞社山形総局、毎日新聞山形支局、読売新聞東京本社山形支局、日本経済新聞社山形支局、産経新聞社山形支局、河北新報社山形総局、荘内日報社、共同通信社山形支局、時事通信社山形支局

4. 概 要

(1) 開催日時 平成22年2月13日（土）15:00～20:30
14日（日） 9:30～11:45

(2) 会 場 舟形町立長沢小学校体育館及び舟形町生涯学習センター

(3) 大会日程

—13日（土）—

①開会式 15:00～15:30（長沢小学校体育館）

②基調講演 15:30～17:00（長沢小学校体育館）

講師 民俗研究家 結城 登美雄 氏

演題 「小さな村の希望の酒、ドブロク」

③どぶろく試飲会・交流会

17:30～20:00（舟形町生涯学習センター）

※ 全国のどぶろくを試飲していただき、舟形町の季節感あふれる郷土料理（舟形風御節）を提供します

④全国どぶろくコンテスト

20:00～20:30（舟形町生涯学習センター）

—14日（日）—

①事例発表 9:30～10:45（長沢小学校体育館）

※山形県尾花沢市・岐阜県郡上市・宮城県大河原町

②情報交換会 10:50～11:45（長沢小学校体育館）

※どぶろく製造者、関係者の意見、情報交換会

③規制緩和申請内容の決議

11:45～11:55（長沢小学校体育館）

※ 第4回全国どぶろく研究大会においての要望事項を規制緩和の申請内容として決議する。

（第5回全国どぶろく研究大会実行委員会の名義で規制緩和の申請をする）

5. 参集範囲

全国特区認定地区濁酒製造業者、関係者、一般参加者

6. 募集方法及び内容

(1) 募集人数

①基調講演 関係者 約80名 一般参加者 制限なし

②試飲会・交流会 関係者 約80名 一般参加者 220名程度

(2) 募集期間

平成21年11月より開始

(3) 募集方法と取りまとめ

自治体及び製造業者への案内は実行委員会で送付するが、町外施設への宿泊と一般参加者については㈱JTBがとりまとめをする。

(4) 宿泊施設

①若あゆ温泉コテージ

②舟形町伊藤旅館

③最上町瀬見温泉

④尾花沢市銀山温泉

(5) 参加費と宿泊先の斡旋

①試飲会のみ 4,000円（参加基本料金）

②若あゆ温泉コテージ

・スタンダード 1棟/11,000円 7,400円（1泊朝食付き・試飲会含む）
1棟定員4名・最大6名宿泊可 6棟

・ファミリー 1棟/13,000円 7,900円（1泊朝食付き・試飲会含む）

- ④山形県工業技術センター
- ⑤その他